

連盟通信えひめ

発行所

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL 089(923)1595

発行責任者 植岡道玄

新年挨拶

会長 植岡 道玄



新年おめでとうございます

皆様、今年もよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

「子」年は十二支の冠頭に坐し、古来よりねずみにあやかり「増産、増蓄」に当たるそうです。

皆さんもどうぞ元気を出してあやかって頂きたいと思います。

昨年は参議院議員選挙には多大のご協力、ご支援を頂きありがとうございました。結果は残念でしたが、愛媛県としては今までにない高得票が得られましたことに感謝申し上げます。

世相を語る一字漢字に昨年は「偽」。この字を書かれた清水寺の森清範貫主は「悲憤に堪えない」と申され日本人としてこの一年を愁えておられました。

政界だけでなく、私たちの身の回りからもこの「偽」のために大変迷惑をしています。医療に携わるものにとってはあってはならないことですが、今年はよい年になることを念願しています。

今年の診療報酬改定では、部分的には見直しがあるようですが、全体的には社会保障関連で減額となることもあり得る情勢です。昨年暮には協会・連盟連署で要望書が国(厚労省)に出されました。しかし他職種からも同時に要望書の提出があり、我々の要望が実現できるかどうか、国政に携わる議員の数、力の支援が大いに関係するのです。看護協会が推し進める政策に十分な予算措置が付かなければ事業は進められません。要望書には大きく分けて3つの要望が出されていますので、協会・連盟広報誌等を見ていただきたい。皆さんは個々にはメリットはないとお考えでしょうか。労働環境改善、離職防止の支援、再就業の研修などたくさんの方が盛り込んでありますのでご覧下さい。

今年も連盟役員一同頑張りますのでよろしくお願いいたします。

幹事長 有請 千代美

明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の選挙では、大変残念な結果に終わりましたが、東中南予、各支部の皆様にはお忙しい中多大なご協力、ご支援をいただき有り難うございました。

リフォーム連盟2004～2007に向かってただただ無我夢中で走ってきた感がいたしますが会員の皆様のパワーと行動力そしてネットワークで、支部数を順調に増やし、各支部がうまく地域のカラーを出しながら、積極的に活動を展開していただきました。おかげでリフォーム連盟も少しずつ定着してまいりました。このことが昨年の選挙で愛媛県が高得票で、目標数を達成できた最大の要因だと感謝申し上げます。

今年は「子」年。「子」にちなんで会員を増やし、すばしっこく、元気に連盟活動をすすめていきたいと願っております。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年あいさつ



参議院議員
南野 知恵子

あけまして おめでとうございます

昨年中は数多くの御指導、御鞭撻を給わり無事一年を過ごす事が出来ました。骨折の足もどうか回復し、永田町を走り回れる様になりました。御心配おかけ致しました。

昨年は、清水嘉与子先生の御引退、長年の御指導に感謝すると共に、叙勲の御祝い会で皆様方と喜び合えた事は幸せでした。

今日の永田町における厳しい参議院の状況を一日も早く良好な姿にするため、皆様方のお声を傾聴し、「暮らしに安心、明日に責任」のとれる政策を実行しなければなりません。「福田康夫総裁」のもと、温もりと生きがいを感じる様、「自立と共生」の国づくりに党の一員となって頑張ります。

看護・助産・保健の課題も山積しています。今年は、看護教育等の充実、働く環境の整備などの改善に努力したいと思います。「こんにちは赤ちゃん事業」も始まりました。生活習慣病予防対策の成功の鍵は保健師さん達にあります。副院長を増やし「保助看」レベルアップの年にしたいものです。

衆議院・あべ俊子さん、参議院・南野、1人ずつですが、力を合わせて頑張ります。

「元気出してやるしかない」干支の「子」にちなんで「宙」「忠」「鑄」と走り回ります。

看護職で在る事を誇りにして。

今年もどうぞよろしくお願い致します。

新年あいさつ



衆議院議員
あべ 俊子

愛媛県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。いつもあべ俊子の国政活動にあたたかいご支援、ご指導を賜りまして、この場をお借りして心よりお礼申しあげます。

昨年一年を振り返ってみますと、夏の参議院選挙では、松原まなみさんの善戦もならず、看護の貴重な一議席を失ったことは大変残念なことでした。

年明け150日以上にわたり開会された通常国会においては、教育再生のための法律や「年金記録問題」に対する社会保険庁の改革法、年金時効撤廃法、さらに公務員制度の改革法など多くの重要法案が成立しました。しかし、第168回(臨時)国会では、安倍総理の突然の辞任から福田康夫新内閣の発足まで、国会は約1ヶ月の空白期間を生じ、衆参の与野党ねじれ現象の中、混沌とした状況が続きました。

私自身は、かねてより取組んできた臓器移植法改正案や、「尊厳死法制化を考える議員連盟」において、法制化を目指した活動を継続してまいりましたが、多くの課題を抱え、来る通常国会への持越しとなったことは大変残念なことでした。

とにかく現場主義で、直接皆さまと触れあい、さまざまなお声を聞かせていただこうと、さまざまな所へ出向いた一年でもありました。これからもこの姿勢を崩すことなく、多くの看護問題の改善・解決に向けて、現場の皆さま方に「顔の見える議員、活動の見える議員」を目標に全力で取り組んでまいる所存です。

本年も皆さま方からのご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新年あいさつ



清水嘉与子政策研究会
会長 清水 嘉与子

明けましておめでとうございます。

昨年7月、18年にわたる参議院議員生活を無事に終了させていただきました。また思いがけず秋の叙勲で旭日大綬章をいただくという栄誉に浴しました。これも皆様の長い間の温かいご支援の賜物と、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

ただ夏の参議院選挙の失敗で、平成4年から続いてきた2人の看護の代表を参議院に送り続けてきた体制が途切れてしまったことは何としても残念でなりません。自民党に対する逆風の中での選挙だったとはいえ、会員の数の得票も確保できないというのはどうにも納得がいきません。今後看護連盟の活性化に向けた取り組みを各県・各支部で再構築しなければ、参議院に看護の代表を送ることができなくなるかもしれないという危機感さえ持っています。医療保険改革の中で看護の役割が大きくなっているときだけに、何としても看護政策立案の場に代表が必要なのです。常に先頭に立って活躍しておられる愛媛県ではありますが、なお一層のお力をお出しいただければと願っております。私としても看護連盟政治アカデミーの校長職をお引き受けることにしましたが、特に若い会員の政治参加意識を高めるためにお役に立てればと考えております。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

清水嘉与子先生感謝の集い ～旭日大綬章受章を祝う会～

日時 平成19年11月28日(木)

18:00～20:00

場所: ホテルオークラ東京

参議院議員として平成元年から3期18年の長きにわたり看護職の代表としてご活躍されました清水嘉与子先生がこのたびの秋の叙勲において、そのご功績に対し旭日大綬章を受章されました。おめでとうございます。



受勲のときに着用されたローブモンタントと旭日大綬章



森 喜朗元総理大臣ご挨拶



清水嘉与子先生と杉本顧問

新年の抱負

今治支部長 吉田 昭枝

愛媛県看護連盟の皆様、明けましておめでとうございます。昨年は私達の代表を国政の場に出ることができませんでした。今治支部ではこの事を課題と捉え、今年の支部目標を「今治支部組織の強化」と致しました。支部会員の皆様、この目標を達成するために活発な活動をしていきましょう。本年もよろしくお願い致します。

西条支部長 安藤 静子

昨年は、参議院選挙に始まり安倍内閣の崩壊、福田内閣の発足と大嵐のごとく荒れ狂った政界、また巷では老舗や大手の企業の不正や倒産が後を絶たず気の安まらない年でした。

第21回の参議院選挙を振り返り何が問題なのかよく検討し、看護の現場と政治が結びついている事を今一度よく学習し、年々厳しくなる医療の現場を守る為、3年後に向けてスタートを切りましょう。今年もよろしくお願い致します。

新居浜支部長 河内 洋子

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、参議院選挙に対し、多くの方々の御協力ありがとうございました。今年は、更に会員の一人一人が看護と政治の重要性を認識し、次の選挙に取り組める様、支部の体制を強化していきたいと思います。どうぞ皆様のご協力をお願いいたします。

中予第一支部長 鈴木 ルリ子

あけましておめでとうございます。今年は皆様と一緒に連盟活動について勉強し行動のおこせる会員を増やしたいです。行動は自分の周りのことで会員を増やす、勉強会に誘う等でこれらは変化を起こします。代表を国会に送ることに繋がりがあります。代表を送ることは看護のためだけでなく日本の保健医療政策の充実のため重要なことです。

中予第二支部長 神尾 由美子

新しい年を健やかに迎えられたことと存じます。第21回参議院選挙ではご協力いただきありがとうございました。得票数は前回より上回りましたが本当に残念な結果でした。

しかしリフォーム連盟で支部ができ、その支部活動の大切さを実感しています。

本年もどうかよろしくお願い致します。

「神仏は貴し、神仏をたのまず」

中予第三支部長 永江 隆

新年おめでとうございます。

武蔵は「神仏を貴し、神仏をたのまず」の信条と日々の鍛錬で、必勝祈願などせずとも一度も負けなかったようです。私達は残念ながら去年の選挙で負けました。しっかり反省した上で活動を充実し、支部の結束を図り、かの剣豪のように神頼みをしなくても勝てるほどの力を蓄えたいと思います。

中予第四支部長 巻田 すみ子

昨年は松原まなみさんの選挙活動を通して、連盟活動の必要性和難しさを、身をもって学習しました。何事も実践して初めてわかるものですね。一人ひとりの会員が、役割を持った一役員であるという意識がもてるような活動が計画できたらと考えています。一人一役、今年もよろしくお願い致します。

中予第五支部長 政岡 千種

中予第五支部が誕生してまだ二ヶ月余り。所属は三施設(松山城東病院、道後温泉病院、奥島病院)役員は五人の小規模支部です。山椒は小粒でも…の例えのとおり、小回りの良さをいかして連盟の目的達成のため、こまめに動きたいと思っています。

南予第一支部長 内舩 眞知子

新年おめでとうございます。

昨年は参議院選挙で残念な結果でしたが、ご協力ありがとうございました。

目標を大きく突破し、南予の底力を発揮でき、大きな基盤ができた気持ちです。

今年はその力を継続し、地道に看護連盟の必要性を理解していただき、活発化したいと思います。看護界はきびしい現状に立たされています。会員1人1人が看護の向上のために1人でも多くの理解者を得るように、輪を広げて頑張りましょう。今後ともよろしくお願いします。

南予第二支部長 鈴木 文江

明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。今年は、三年後に向けて基礎固めの年となります。子年にちなんで、ねずみの様に小回りの利くフットワークで頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。会員の皆様にとって今年がハッピーな年でありますように！

南予第三支部長 村上 かなえ

明けましておめでとうございます。

昨年の参議院選挙では、大変お世話になりました。

選挙は残念な結果になりましたが、看護職の抱えている様々な問題を解決するために、今回は会員が団結して私たちの代表を国政に送りましょう。

南予第三支部は発足したばかりで、昨年の支部活動は殆んどできませんでした。

今年は看護と政治の関係について、会員の皆様に理解していただけるように、活動していきたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

愛媛県看護連盟幹事 大本 加代子

一年をふり返って感じたことは、頑張っても報われないこともあるということです。でも、一つの目標に向かって共に学び合える仲間が増えたことは、何にも代え難いものであったと感じています。

激動する現代社会の中にあっても、今年は日々の生活の中で小さな喜びを見つけ、連盟活動を通して一緒に学びあえる仲間づくりの年でありたいと願っています。今年もよろしくお願いいたします。

愛媛県看護連盟監事 大政 信子

あけましておめでとうございます。

昨年七月の参議院選挙は残念な結果ではありましたが、愛媛県において前回と比較するとかなり頑張った結果が出たと思います。きめ細かく活動していけば票につながるということが分りました。看護職の代表を国政の場に出せるよう、まず自分自身が勉強をして理解を深め、次回の選挙に備えて頑張りたいと思います。

愛媛県看護連盟監事 鋪村 加代子

あけましておめでとうございます

昨年の参議院選挙で、目標を上回る得票数で愛媛県は頑張りました。支部も11出来ました。今年は子年、小さいながらも、目標に向かって動き回って活動し、ねずみ算式に会員を増やす事が出来たら凄い組織力となりそうです…。新規入会者の研修で「自分たちが情報発信しなければ、行動を起こさないと」等の言葉を聞き力強く感じました。若い層が核になって、この愛媛県の力を一段と発揮できるような、組織作りに取り組みたいと思います。

男性会員研修会

日時 平成19年12月1日(土) 13:30~15:30 会場 いよてつ会館
講演 「男性会員の政治感性と役割」 講師 日本看護連盟 幹事長 石田 昌宏

男性会員研修を開催して

会長 植岡 道玄

12月1日、男性の男性による男性のための研修会を企画し開催したところ、全県下から60名の参加を得て盛会のうちに終わりました。何故こういう機会を持ったかという、現場に働く男性看護師の集いがあったのもよいのではと常々考えていたこと、私が男性会長ということも一因でした。何よりも5年前に行われた連盟会員意識調査からいかに男性諸兄の政治意識が低いか、当県でも同様な結果でむしろ女性のほうが政治関心は高いという身の狭さを感じました。そのため全国初の「女人禁制」という付加価値をつけて講師に石田幹事長をお招きして「男性の政治感性を高める」講演をお願いしました。20代から40代と休憩なしの2時間眠る人もなくみんな熱心に聞き入り、アンケート、感想文からは今後の再開を希望するとの声など好評が得られました。最後にみんなで記念写真を撮り全国に発信したいと石田幹事長も好感を示され、アンフィニ新春号にも紹介されました。これからの各支部にあっては積極的に参加していただくことを期待し、男性の存在感を誇示して頂きたいと願っています。

男性研修会のアンケートより

○年齢別	20代	30代	40代	無回答	合計
	16	27	7	6	56
○理解度					
十分理解できた	3	7	6		16
かなり理解できた	7	11	1		19
大体理解できた	5	9			14
あまり理解できなかった	1				1
無回答				6	6
	16	27	7	6	56
○今後研修会があれば参加したいか					
参加する	14	27	7		48
参加しない	2				2
無回答				6	6
	16	27	7	6	56



感想

20代

○看護の現状を今まで以上に理解することができた。また、男性看護師が今何をすべきか把握することができ、自分自身にも目標ができた。

30代

○こういう機会はなかなかないのでこれからもやってほしい。

○自分の職業、特に男性としての立場を改めて考える機会が得られた。大志を抱くとまでは高すぎるかも知れないが、日常業務以外にも大切なことが得られた。職業人としてのみ働くのではなく、広い視野を持ってこれからのこと考えながら働きたい。

○連盟の活動、政治に対して関心を持つことができた。また石田先生の話聞きながら明日からの仕事にモチベーションが上がってきた。

○男性のみというのも新鮮でよかった。こういう機会があってもよかったと思う。

40代

○今日出席できたことはとてもよかった。看護連盟の歴史、法律、看護の現状を分りやすく話していただいたと思う。看護の立場はとても低いと思う。社会的地位を高めるために政治の知識も必要と感じた。

石田昌宏 幹事長日誌より

(日本看護連盟ホームページ ブログより)

愛媛県看護連盟が主催した「男性会員研修」で話をする機会をいただきました。今までいろんな研修をしましたが、こんなに多くの男ばかりを相手に、話をしたのは初めてです。

初めての男性ばかりの研修会にあたり、「気合い!」を入れなきゃと思って、一本早い飛行機に乗って松山へ。

まずは東雲神社に必勝?祈願。リフトに乗りたい気持ちを、メタボ化したお腹を見ながら抑えて(^^;;、徒歩で松山城へ登山。続いて、明治男子の気概を感じようと、できたばかりの「坂の上の雲ミュージアム」へ行き、日露戦争の雄、秋山兄弟の足跡を追います。いよいよ気合いが入ってきたところで、いざ研修会場へ。

参加したのは20～40歳代の男性会員60名ほど。受付などの事務も全員男性という念の入れよう。まったく女人禁制状態です。

日本唯一の男性都道府県会長である植岡会長が、冒頭30分想いの入った演説。男性のマネジメント参画などを訴えました。会長の心意気を受け、私も90分ほどしましたが、テンションがあがりすぎてちょっと上滑りしたかもしれません。でも鋭い視線が自分の体に集中しているのを感じていましたから、想いは伝わったと思います。

変革の時代だからこそ、広い視野と柔軟な発想が重要であること、看護職の労働環境、評価などが十分でない原因に法律による悪規制があること、看護連盟は会員のためにあることなどを話しました。

最後に全員で記念写真。最前列が自然に肩に手をかけあいスクラムを組んでいたのは男性らしい?



プロフィール

奈良県大和郡山市生まれ。
東京大学医学部保健学科を卒業。
看護師として勤務のち一九九五年から日本看護協会でも多くの看護政策の立案にかかわる。しかし、政策実現には政治力が必要と悟り二〇〇二年より日本看護連盟常任幹事、幹事長。

東予新規入会者研修



- 日 時 平成19年11月3日(土) 7:00～16:00
- 場 所 西予市 ギャラリーしろかわ
- テーマ 新規加入者の親睦と看護連盟の理解
- 参加者 63名
- 内 容 目的地までのバスの中で研修を行った。ビデオ学習および役員による話し、クイズ形式の学習、連盟活動の体験談、ツボ療法のコツなど。ギャラリーしろかわでは、かまぼこ板の絵から多くの感動を受け、新会員同士の親睦が図られた。

中予新規入会者研修

- 日 時 平成19年11月17日(土) 9:30～15:00
- 場 所 午前/研修:ホテルサンルート松山
午後/親睦会:キスケボーリングセンター
- 講 演 「看護職者のための政策過程入門」
- 講 師 中予第一支部長 鈴木ルリ子
- グループワーク 「連盟会員として自分にできること」
- 参加者 37名
- 内 容 医療の現場と政治がいかに密接に関っているかを知り、自分にできることを考える研修となった。午後はボーリングで、他施設の人たちと楽しく交流することができた。



看護連盟入会のご案内

19年11月1日現在の会員数

保健師 60名／助産師 155名／看護師 5,043名

合計 5,258名

平成20年度 あなたの隣のお一人をお誘いください。

明るく、楽しく、元気に活動し、連盟の輪を拡げましょう。

年会費 日本看護連盟 5,000円 愛媛県看護連盟 3,000円

賛助会員の入会もお待ちしています。

年会費 1口 1,000円

平成19年度愛媛県看護連盟会員数(平成19年11月1日現在)

職種 地区	保健師	助産師	看護師 (男)	看護師 (女)	准看護師 (男)	准看護師 (女)	合 計
東 予	25	43	64	1529	2	183	1846
中 予	33	83	104	2219	4	82	2525
南 予	2	29	28	770	0	58	887
合 計	60	155	196	4518	6	323	5258

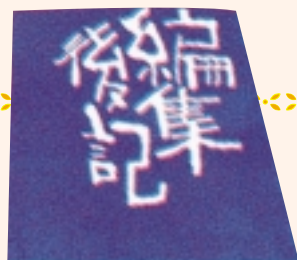
ホームページを活用ください。

日本看護連盟

www.kango-renmei.gr.jp

愛媛県看護連盟

<http://www.ehimekangoren.jp>



あけましておめでとうございます。

今年も皆様に親しんでいただけるように
広報活動を頑張っていきます。

これからも「連盟通信えひめ」を
よろしくお願いします。

広報委員一同